

第9号諮問に係る

第6回世田谷区清掃・リサイクル審議会

令和7年3月18日(火)

第9号諮問審議予定

(第8～9期:令和5年10月～令和8年5月(予定))

諮問内容

『資源循環型社会の実現に向け区民・事業者の行動変容を促し、更なるごみ減量・リサイクルを推進する新たな施策について』

第1回 清掃関連施設見学(可燃・不燃・資源・普及啓発)

第2回 清掃・リサイクル行政が抱える現状と課題について

審議テーマ① デジタル技術等を活用した新たなごみ減量施策等について
(第3～5回(予定)) ・より効果的な普及啓発に向けた取組

・収集業務等、現場作業の効率化に向けた取組 等

審議テーマ② 経済的手法等を用いたごみ減量施策の実現性について
(第5～8回(予定)) ・経済的インセンティブ等を活用した取組

・家庭ごみの有料化 等

第9回(予定) 答申(素案)のまとめ

第10回(予定) 答申(案)のまとめ

今日はここ👉

本日の流れ

審議

今日のテーマ 『経済的手法等を用いたごみ減量施策の実現性について②』

(事務局説明) 約10分
・前回の振り返り

(審議) 約90分

テーマ:『より効果的な普及啓発に向けた取組』 まとめ

個々のご意見をまとめると…

これからの時代、全ての役割を行政が一手に担うのではなく、企業や学校、町会やNPOといった地域活動団体など、地域で活動する様々な団体との協働や役割分担することでこれまで以上に効果的な普及啓発施策の効率的な展開が期待できる

また、これらの地域資源を繋ぐこともこれからの行政の大切な役割
各団体が行っているそれぞれの得意分野を活かした取り組みを繋ぐことで、区民の新たな興味・関心を引き出し、行動変容へと繋げる

施策の実施にあたっては、ごみ減量やリサイクルへの関心度に応じ、どの層をターゲットとするかを明確にし、どのような地域資源と連携することが効果的か、また施策の中身も各層の興味・関心度合いに応じデジタルを活用した広報や参加型イベントの実施など、参加機会の拡大を図ることが大切

その際は、デジタル技術やインセンティブを活用した活動に参加したくなる環境づくりや、誰もが情報にリーチしやすい環境整備が効果的である

テーマ:『より効果的な普及啓発に向けた取組』 まとめ

今後の世田谷区の普及啓発の方向性の柱

- 区民・事業者のごみ減量やリサイクルへの興味・関心の度合いに応じたアプローチ
- 企業や学校、地域活動団体など、地域資源との連携や役割分担による施策展開
- 将来を担う子どもたちへの環境学習の拡大

施策をより効果的なものとする手法として、デジタル技術等も積極的に活用



これらの普及啓発施策を通して参加機会の拡大を図り、
区民・事業者の行動変容を促す

今日のテーマ

『経済的手法等を用いたごみ減量施策の実現性について②』
～経済的インセンティブ等を活用した取組～

インセンティブとは・・・人々の意思決定や行動を変化させるような要因・報酬のこと

(主な種類)

- ・ 経済的（物質的）インセンティブ・・・金銭、物品
- ・ 評価的インセンティブ・・・評価、表彰
- ・ 人的インセンティブ・・・人間関係
- ・ 理念的インセンティブ・・・理念、価値観
- ・ 自己実現的インセンティブ・・・目標、将来のビジョン

テーマ:『経済的インセンティブ等を活用した取組』 前回(第5回)までにいただいたご意見(一部抜粋)

(経済的インセンティブ)

- ・せたがやPayなどの地域通貨の活用
- ・資源回収に対する奨励金やポイント付与制度の活用
 - ◇集団回収
 - ◇公共施設や店舗等での回収
- ・生ごみ処理機への助成(課題あり)

(評価的インセンティブ)

- ・ポスターコンクールの対象者拡大(小学生だけでなく中高大学生も)

(理念的インセンティブ)

- ・堆肥製造機の活用による消費者のマインド変化
- ・芸能人やキャラクターの使用

今日の審議の進め方

テーマ：『経済的インセンティブ等を活用した取組』②

・ごみ減量に効果的なインセンティブについて

個人として、企業として、団体として、ごみ減量やリサイクルに繋がるインセンティブはどのようなものですか？

審議会委員として、区に取り組んでほしいインセンティブを活用した施策はどのようなものですか？

次回(第7回)の審議内容

(予定)

○経済的インセンティブ等を活用した取組③(まとめ)

○家庭ごみの有料化①